



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月7日

上場会社名 株式会社 星医療酸器 上場取引所 東  
 コード番号 7634 URL http://www.hosi.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)星 幸男  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員財務部長 (氏名)青木 経一郎 (TEL)03(3899)2101  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,469	5.8	246	10.2	250	9.6	166	9.3
29年3月期第1四半期	2,333	△3.2	223	△15.1	228	△14.7	152	118.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 162百万円(55.1%) 29年3月期第1四半期 104百万円(84.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	50.41	—
29年3月期第1四半期	46.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	15,140	11,275	73.2
29年3月期	15,148	11,192	72.7

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 11,090百万円 29年3月期 11,008百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	4.4	550	1.3	560	0.6	380	1.3	115.04
通期	10,500	3.6	1,310	7.4	1,330	4.7	900	12.8	272.47

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	3,601,681株	29年3月期	3,601,681株
30年3月期1Q	298,741株	29年3月期	298,616株
30年3月期1Q	3,303,016株	29年3月期1Q	3,303,276株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善など緩やかな回復基調が続く一方で、中国経済や米国の政策動向などの不確実性の高まりもあり、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

医療・介護・福祉業界におきましては、高齢者人口の増加を背景として需要は堅調に推移しておりますが、医療費適正化と医療機関の機能分化の推進に向けて、引き続き厳しい対応が求められております。

このような環境のもと当社グループは、いち早く医療・介護・福祉等に関わる顧客ニーズの多様化を視野に、状況に即した対応に努め、各種ノウハウの蓄積と営業力の強化を継続してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は2,469百万円（前年同四半期比5.8%増）、連結営業利益は246百万円（前年同四半期比10.2%増）、連結経常利益は250百万円（前年同四半期比9.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は166百万円（前年同四半期比9.3%増）と増収増益となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

#### ①医療用ガス関連事業

当部門は、医療用酸素ガスの消費量が減少傾向にあるなか、「保安と安定供給」を第一義とした事業運営に徹しつつ、新規顧客の獲得と新しいビジネスモデルの開拓などに取り組んでまいりました。

これらの結果、売上高は806百万円（前年同四半期比4.7%増）、セグメント利益は86百万円（前年同四半期比44.2%増）となりました。

#### ②在宅医療関連事業

当部門は、便利なりモコン機能と安心のモニタリング機能でHOT（在宅酸素療法）の患者様の療養生活をサポートする高機能リモコン「パレット」を搭載した酸素濃縮器「WESTELLA（ウイステラ）-5T」の拡販に努めたほか、「人工呼吸器」、「CPAP」（持続陽圧呼吸療法）のレンタル台数も好調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は1,042百万円（前年同四半期比4.7%増）、利益面では人件費をはじめとした諸経費の負担増などから、セグメント利益は114百万円（前年同四半期比8.1%減）となりました。

#### ③医療用ガス設備工事関連事業

当部門は、医療機関の増築・移転新築工事の需要が一巡し物件数は減少傾向にあるなか、適正価格での受注並びに施工コストの低減に努めました。

これらの結果、売上高は211百万円（前年同四半期比7.0%増）、セグメント利益は19百万円（前年同四半期比10.4%増）となりました。

#### ④介護福祉関連事業

当部門は、介護福祉関連商品のレンタル及び販売部門におきましては、地域包括支援センターや居宅介護支援事業者への継続的な営業強化が奏功し、レンタル売上が順調に推移いたしました。

また、訪問看護・居宅支援事業所におきましては、既存の2拠点に加え、平成29年4月に「星医療酸器訪問看護・リハビリステーション王子」（東京都北区）を開設し、事業基盤の拡充を進めました。

これらの結果、売上高は137百万円（前年同四半期比16.6%増）、セグメント利益は16百万円（前年同四半期比373.9%増）となりました。

#### ⑤施設介護関連事業

当部門は、有料老人ホーム「ライフステージ阿佐ヶ谷」（東京都杉並区）におきましては、24時間看護師常駐、地元医療機関との連携強化などの付加価値サービスの提供を通じて、ご入居者様、ご家族様に「安心と安全」をお届けすることをモットーとした運営管理に徹し、新規ご入居者様の確保に努めました。

また、通所介護施設「あしつよ・文京」（東京都文京区）、「あしつよ 巣鴨」（東京都豊島区）、「あしつよ王子」（東京都北区）は、地元に着目したサービスの提供と新たな顧客ニーズの発掘に努め、稼働率アップを図ることができました。

これらの結果、売上高は64百万円（前年同四半期比19.0%減）、セグメント損失は19百万円（前年同四半期セグメント損失10百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は15,140百万円（前連結会計年度末比8百万円減）となりました。これは主に、現金及び預金が338百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が280百万円、たな卸資産が33百万円、投資その他の資産が23百万円減少したこと等によるものであります。

負債合計は3,864百万円（前連結会計年度末比91百万円減）となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が89百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は11,275百万円（前連結会計年度末比83百万円増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や配当金の支払いにより利益剰余金が88百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日発表の業績予想から変更はありません。

## 1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,379,146	7,717,976
受取手形及び売掛金	2,169,949	1,889,553
たな卸資産	168,073	134,264
繰延税金資産	57,215	57,181
その他	73,135	76,802
貸倒引当金	△3,174	△2,699
流動資産合計	9,844,344	9,873,079
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	422,283	415,116
土地	2,115,749	2,115,749
その他(純額)	1,202,764	1,197,226
有形固定資産合計	3,740,797	3,728,092
無形固定資産	17,714	16,721
投資その他の資産		
投資有価証券	831,826	829,014
その他	716,027	695,753
貸倒引当金	△1,986	△2,040
投資その他の資産合計	1,545,867	1,522,727
固定資産合計	5,304,379	5,267,541
資産合計	15,148,723	15,140,621
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,942,062	1,852,761
未払法人税等	206,434	87,821
賞与引当金	122,900	167,700
その他	818,929	884,946
流動負債合計	3,090,325	2,993,228
固定負債		
役員退職慰労引当金	470,460	475,170
その他	395,363	396,312
固定負債合計	865,823	871,482
負債合計	3,956,149	3,864,711

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,180	436,180
資本剰余金	513,708	513,708
利益剰余金	10,382,609	10,470,628
自己株式	△511,990	△512,514
株主資本合計	10,820,507	10,908,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	173,417	169,042
退職給付に係る調整累計額	14,270	13,114
その他の包括利益累計額合計	187,687	182,157
非支配株主持分	184,379	185,750
純資産合計	11,192,574	11,275,909
負債純資産合計	15,148,723	15,140,621

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,333,979	2,469,876
売上原価	1,146,683	1,209,104
売上総利益	1,187,295	1,260,771
販売費及び一般管理費	963,634	1,014,202
営業利益	223,661	246,569
営業外収益		
受取利息	876	860
受取配当金	2,850	3,298
その他	2,618	1,490
営業外収益合計	6,345	5,648
営業外費用		
支払利息	1,693	1,891
営業外費用合計	1,693	1,891
経常利益	228,313	250,327
特別損失		
固定資産売却損	17	—
固定資産除却損	—	5
特別損失合計	17	5
税金等調整前四半期純利益	228,295	250,321
法人税等	77,663	81,837
四半期純利益	150,631	168,484
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,658	1,993
親会社株主に帰属する四半期純利益	152,290	166,491



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	150,631	168,484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,383	△5,010
退職給付に係る調整額	△3,594	△1,142
その他の包括利益合計	△45,977	△6,153
四半期包括利益	104,654	162,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,213	160,961
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,558	1,370

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	介護福祉 関連事業	施設介護 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	770,674	995,817	197,353	117,652	80,118	2,161,615	172,363	2,333,979
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	21,341	—	—	21,341	—	21,341
計	770,674	995,817	218,694	117,652	80,118	2,182,956	172,363	2,355,320
セグメント利益 又は損失(△)	59,885	124,101	17,436	3,577	△10,341	194,660	29,018	223,679

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	194,660
「その他」の区分の利益	29,018
セグメント間取引の消去	△18
四半期連結損益計算書の営業利益	223,661

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他	合計
	医療用ガス 関連事業	在宅医療 関連事業	医療用ガス 設備工事 関連事業	介護福祉 関連事業	施設介護 関連事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	806,938	1,042,696	211,112	137,222	64,911	2,262,881	206,994	2,469,876
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	21,118	—	—	21,118	—	21,118
計	806,938	1,042,696	232,230	137,222	64,911	2,284,000	206,994	2,490,994
セグメント利益 又は損失(△)	86,347	114,052	19,250	16,955	△19,559	217,046	29,522	246,569

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、看護学校関連事業、医療器具関連事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	217,046
「その他」の区分の利益	29,522
セグメント間取引の消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	246,569

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。